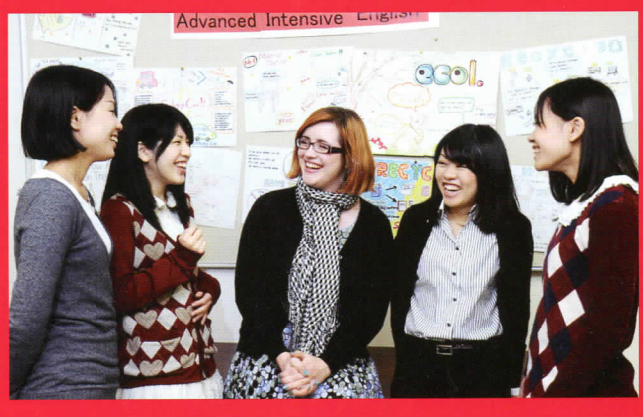
東京家政大学
東京家政大学短期大学部



133年
1881-2014

自主自律の建学の精神
社会で活躍する女性を育てて133年

資格取得支援に力を入れ
専門性の高い教育をおこなっています

東京家政大学では、取得できる資格や、取得指導をおこなっている資格を数多く設けています。
目的意識を持って学んだ「学習歴」や「専門性」が重要視される現代、
自分らしい生き方を自分自身で探し、努力し、選びとれる女性が巣立っています。

東京家政大学	家政学部	児童学科	児童学専攻	幼稚園教諭１種(全員取得が原則)、保育士(全員取得が原則)、図書館司書
			育児支援専攻	幼稚園教諭１種(全員取得が原則)、保育士(全員取得が原則)、★社会福祉主事、認定ベビーシッター資格
		児童教育学科		小学校教諭1種(全科、全員取得が原則)、幼稚園教諭1種、中学校教諭2種(英語)、レクリエーション・インストラクター、学校図書館司書教諭
		栄養学科	栄養学専攻	栄養士(全員取得)、中学校教諭1種(家庭・保健)、高等学校教諭1種(家庭・保健)、栄養教諭2種、管理栄養士国家試験受験資格(実務経験要1年)、★食品衛生管理者、★食品衛生監視員、フードスペシャリスト(受験資格)、図書館司書
			管理栄養士専攻	栄養士(全員取得)、管理栄養士国家試験受験資格(全員取得)、中学校教諭1種(理科)、高等学校教諭1種(理科)、栄養教諭1種、★食品衛生管理者、★食品衛生監視員、図書館司書
		環境教育学科		中学校教諭1種(理科)、高等学校教諭1種(理科・情報)、東京都1種公害防止管理者、図書館司書、＊公害防止管理者(国家)、＊基本情報技術者(国家)、＊パソコン検定、＊環境計量士(国家)、＊衛生管理者(国家)、＊情報検定(J検)、＊環境プランナー、＊ECU環境教育・環境学習インストラクター、＊eco検定、＊ITパスポート(国家)、気象予報士(国家)
		服飾美術学科		中学校教諭1種(家庭)、高等学校教諭1種(家庭)、学芸員、1級衣料管理士、2級衣料管理士、＊カラーコーディネーター検定、＊パターンメーキング技術検定、＊ファッションビジネス能力検定、＊ファッション販売能力検定、＊商品装飾展示技能検定、＊繊維製品品質管理士(TES)資格試験、＊色彩検定
		造形表現学科		中学校教諭1種(美術)、高等学校教諭1種(美術)、学芸員、＊インテリアコーディネーター、＊福祉住環境コーディネーター、＊カラーコーディネーター検定、＊CGクリエイター検定、＊Webデザイナー検定、＊マルチメディア検定
	人文学部	英語コミュニケーション学科		中学校教諭1種(英語)、高等学校教諭1種(英語)、図書館司書、＊総合旅行業務取扱管理者(国家)、＊観光英語検定、＊通訳技能検定(通訳士認定試験)、＊国内旅行業務取扱管理者(国家)、＊TOEIC/TOEFL、＊実用英語技能検定、＊秘書技能検定、＊国際秘書検定、＊日商PC検定、＊ITパスポート(国家)
		心理カウンセリング学科		養護教諭1種、認定心理士(申請資格)、産業カウンセラー受験資格、図書館司書
		教育福祉学科		中学校教諭1種(社会)、高等学校教諭1種(公民)、図書館司書、学芸員、社会福祉士受験資格、精神保健福祉士受験資格、★社会福祉主事、認定心理士(申請資格)、社会教育主事基礎資格
東京家政大学短期大学部		保育科		幼稚園教諭2種(全員取得が原則)、保育士(全員取得が原則)
		栄養科		栄養士(全員取得が原則)、中学校教諭2種(家庭・保健)、栄養教諭2種、フードスペシャリスト(受験資格)

★ 任用資格　　＊ 取得指導をおこなっている資格試験
※ 上記の他、大学では学科・専攻により、学校図書館司書教諭、学芸員に関しては、履修により取得することが可能

感性と高い専門性を磨き
時代が求める女性を育成してきました

女性指導者育成から
教育者養成への 133 年の歴史

東京家政大学は、その名のとおり、家政学研究の場として長い歴史をもつ大学です。1881年(明治14年)に設立された「和洋裁縫伝習所」は、和洋裁の指導者育成を目的とした女子教育の場として本郷湯島に設立。以来、「自主自律」の建学の精神、および教育と衣食住を柱とした「女性の専門性を高める教育」を追究してきました。
大学、短大ともに教員養成の認可を受けてからは、数多くの教員が全国に巣立ち、教育者養成の殿堂となりました。教壇に立つだけでなく、自ら学校を創設した卒業生も数多く、大学・短大、高校、各種学校など主な学校は30法人にのぼります。

東京家政大学＝人間(ひと)として生きる力を
身につける大学

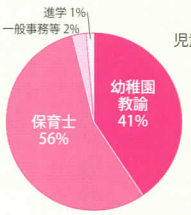
東京家政大学で学ぶ学問は、「生活者の視点から、人と環境を科学的に研究する学問」。人間社会の構築に貢献し、自分らしく生きる力をつけていく学問です。そのため、各学部学科が専門性を高めながら、自分自身の将来の目標を定め、主体的に取り組むカリキュラムが組まれており、教員資格を中心に、さまざまな資格取得が可能です。これらの資格は、そのまま仕事に生きる専門性の高い資格であることが特色です。卒業生の多くが専門知識を生かした専門職として活躍。とくに児童学科、児童教育学科、栄養学科では、専門職の就職率が高く、他大学に比べ公立機関で働く割合が高いのも大きな特色です。

これからの女性のあり方を
先見的に提起

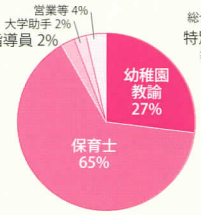
卒業生の進路は、各学科の学びを生かし、多岐にわたります。共通するのは、女性の視点や感性を生かして社会に貢献し、自分自身の生活を豊かにしようという意欲です。その姿勢は「女性として何ができるか」を自らに問いかけ、目標への努力を惜しまない日々から生まれてきます。
専門科目は少人数クラス。ゼミ学習や実習、実験授業も豊富です。学部・学科の枠を超えて学べるオープンカリキュラムや、早稲田大学との単位互換制度もあり、活躍する先輩の大きな力を土台に、堅実な生き方を求める校風を大切にし、これからの社会を支える女性を育て続けます。

平成24年度進路決定者職種別決定状況

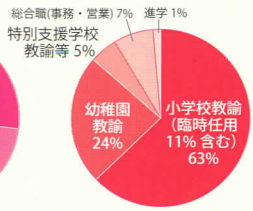
児童学科 児童学専攻



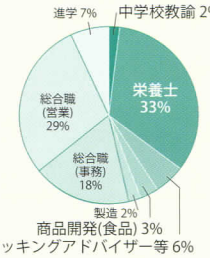
児童学科 育児支援専攻



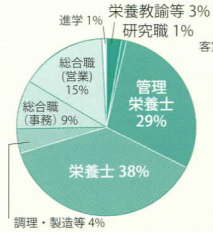
児童教育学科



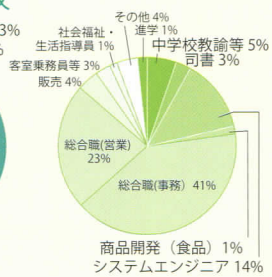
栄養学科 栄養学専攻



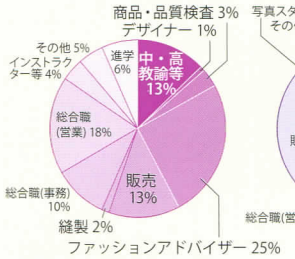
栄養学科 管理栄養士専攻



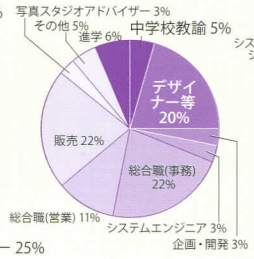
環境教育学科



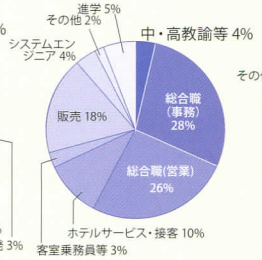
服飾美術学科



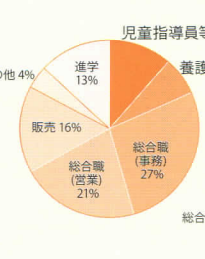
造形表現学科



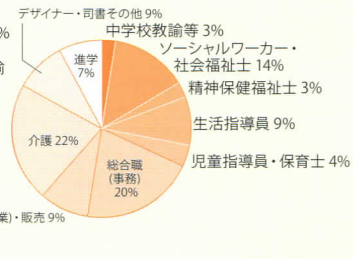
英語コミュニケーション学科



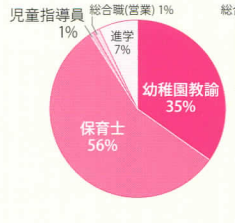
心理カウンセリング学科



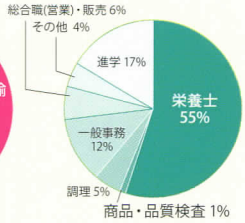
教育福祉学科



保育科



栄養科



採用ご担当者様

日頃より、本学学生の就職につきまして、深いご理解のもとに格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。本学学生は、女性の視点や感性を生かして社会に貢献し、自分自身の生活を豊かにしたいという意欲のもと、目標への努力を惜しまず過ごしています。本年度も、約1,500人の学生が就職を希望しております。何とぞ、今後とも本学学生の求人につきましてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

求人票について

本学指定の求人票、または貴社の求人票をご送付くださいますようお願いいたします。また、企業案内等の資料がございましたら併せてご送付いただければ幸いです。
※本学所定の求人票を利用いただく場合
本学ホームページ　http://www.tokyo-kasei.ac.jp　トップページの「採用担当の方」の項目をクリックし、フォーマットをダウンロードしてください。

就職に関するお問い合わせ

進路支援センター　〒173-8602　東京都板橋区加賀 1-18-1
TEL 03-3961-2284　FAX 03-3961-1736
E-Mail syusyoku@tokyo-kasei.ac.jp

児童学科
保育者養成と高い就職率。50年の実績ある2つの専攻

児童学専攻 子どもの発達を支える心豊かな保育士・幼稚園教諭を養成

●子どもの感受性や創造力を育む
心理学、教育学、社会学、歴史学、社会福祉学などの点から子どもを観察・分析。子どもの価値観や世界観を知り、子どもの感受性や創造力を育む方法を身につけます。

●学内外の施設での実践的な体験学習
大学内には、附属の幼稚園や0～3歳児未満の乳幼児を保育するナースリールームがあり、実習や観察など、常に子どもとふれあう環境があります。また、学外の保育所、幼稚園、児童福祉施設での実習により、体験学習で専門性を高めます。

●障がい児保育も身近に学ぶ
学内の通所障がい児保育施設「わかくさグループ」で、週２回障がい児保育をおこなっています。

●豊かな表現力と創造力を養成
手作り絵本や紙芝居、言葉遊び、歌、遊戯、楽器演奏などの科目を用意。幼稚園教諭や保育士として必要な技術、方法、表現力、創造力を身につけます。

●社会的視野を身につけ、幅広いニーズに応える
核家族化、女性の社会進出、高齢化社会に対応するために、子育て支援専門員、ケアマネージメント、ケースワーカーなどに必要な知識と技能を養成します。

●現代社会と子どもの関係を考える
映像機器を活用し、情報化、核家族化、高齢化社会、障がい児保育、住居の高層化、自然環境の消失など、現代社会と子どもたちの関わりを学び、時代のニーズに応える人材を養成します。

育児支援専攻 育児に悩む家族を支援する保育士・幼稚園教諭を養成

●子どもと親をともに支援
育児不安が広がるなか、子どもの教育や児童福祉について幅広く学び、子どもと親がともに育つことを支援できる人材を養成します。

●障がい児支援ができる人材を育成
学内の通所障がい児保育施設「わかくさグループ」での見学や実習を通じ、障がい児の育児に関する親たちの悩みを支援できる人材を養成します。

●カウンセリングや演習で専門性を高める
カウンセリングや演習を通じて現代社会に求められている育児支援、障がい児保育に関する専門性を高めます。

●少子高齢化を見すえ、実践力を養う
幼稚園教諭や保育士として、少子高齢化、核家族化など、子どもをとりまく社会環境の多様化に対応した子育て支援のあるべき姿を考え、実践力を養います。

●フィールドワークで現場を体験
地域と大学を結ぶ窓口「ヒューリップ」を中心に、キャンパス内に子育て支援広場「森のサロン」を展開。地域子育てグループや保健所などでのフィールドワークにより実践的な知識を身につけます。

●地域福祉や行政に関する知識を身につける
地域福祉や行政、医療に関する知識をもち、各分野の専門家と連携しながら保育をおこなえるソーシャルワークのできる専門家を養成します。

児童教育学科
幼児・児童の教育を学び、小学校教育のプロフェッショナルを養成

●小学校教諭に加え、幼稚園教諭、中学校教諭（英語）が取得可能
小学校教諭の専門性を高めるとともに、特別支援教育やいじめ・不登校などの新しい教育課題に対応できる教諭を養成。小学校教諭1種（全科）の免許に加え、幼稚園教諭1種もしくは中学校教諭2種（英語）の免許も取得可能です。

●英語指導力のある小学校教員を養成
2011年4月、新しい学習指導内容にもとづき、小学校5・6年で「外国語活動」が必修化されました。それにともない、児童英語教育法、英米児童文学などのカリキュラムにより、英語教育のできる小学校教員を養成します。

- 児童の基礎学力（国語・算数）を身につけさせられる指導のできる教諭の養成
- 学級崩壊を起こさないしっかりとした学級経営のできる教諭の養成
- 通常学級における個別の支援が必要な児童への、特別支援教育ができる教諭の養成
- 幼児・児童の発達を見通し、学び合いと育ち合いを支援できる教諭の養成
- 小学校における英語教育ができる教諭の養成

家政学部

栄養学科
食と健康を考える栄養士と、チーム医療の一翼を担える管理栄養士を養成

栄養学専攻 多くの人の食と健康を考える栄養士、家庭・保健教諭、栄養教諭を養成

●実験や実習で実践力を身につけます
正しい食生活、食と栄養、食と健康がどう関係しているのか、さまざまな角度から実験や実習をおこないます。実験や実習では実践力を磨くと同時に、実際の仕事で必要な思考力、応用力、創造力、企画力を養います。

●家庭・保健の教諭や栄養教諭、栄養士をめざします
栄養士や中学校・高等学校教諭1種(家庭・保健)、栄養教諭2種をめざすことができます。栄養士は、学校や企業での給食管理、病院での栄養指導、食品会社や外食産業での商品開発・研究など、各分野で活躍します。また食に関する知識は、製造から流通、小売、外食に至るまで、食品産業界でも役に立ちます。

●栄養の基礎知識から指導・管理方法まで
食物が体成分やエネルギーになるメカニズム、食品の成分や加工法・貯蔵法、衛生管理の方法及び素材の選び方や調理法を学びます。さらに栄養指導、給食管理などで、より実践的な知識を身につけます。

管理栄養士専攻 栄養の専門家として、臨床栄養指導ができる管理栄養士を養成

●栄養の専門知識から医学や環境問題まで
実験や実習を重ね、食についての専門知識と技術を多角的に学びます。人体の基本的なしくみなど医学的な分野も学び、医療チームの一員として臨床栄養指導ができるまでの知識を習得します。

●研究・実習でコミュニケーション力を養う
病院、企業、学校など、大規模な施設での栄養管理や給食指導から、スタッフや予算の管理・運営までこなす管理栄養士。自主的なグループ研究や発表を重視し、保健所や病院での実習により、コミュニケーション力を養います。

国家資格取得状況（数字は新卒のもの）

■管理栄養士（第27回　2013年）　管理栄養士専攻

受験者数:149人 合格者数:147人 合格率:98.7%

平均合格率は38.5%

●管理栄養士国家試験合格率は3年連続98%以上
卒業と同時に栄養士の資格が取得できるとともに、管理栄養士国家試験の受験資格が得られます。3・4年次には、管理栄養士国家試験対策の授業を実施するほか、集中講義・模試を行い合格をバックアップ。7年連続90%以上、3年連続では98%以上の合格率となっています。

環境教育学科
データ分析・実験など、環境に対する専門・情報技術を学ぶ

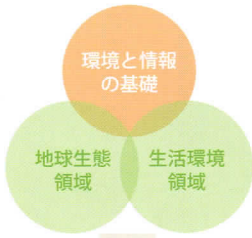
●生活環境から地球生態環境まで
「生活環境」と「地球生態系」を2本の柱として、生活・社会・地球の調和のとれた、豊かで健全な環境を持続的に発展させていく人材を養成します。そのためにプログラミング言語やデータリサーチなど情報技術を学び、必要な実験、フィールドワークを実施してデータを解析し評価する能力を養います。

生活環境領域
- 化粧品・生活用品などのリスク評価・食環境問題
- 自然科学
- 子どもと環境倫理
- 生活情報　　などの理解

地球生態領域
- 地球温暖化
- エネルギー問題
- 生態系の崩壊
- 動植物保護法
- 環境シミュレーション　　などの理解

寄付講座
「エフシージー研究所」と本学科の連携について

社会情勢やテクノロジーの進展をとらえ、生活者の目線でモノや情報を発信、暮らしを科学するフジサンケイグループ「エフシージー総合研究所」。本学科と授業・演習・共同研究などで連携しています。「環境意識と生活者の視点から、生態系という大きな視点まで」の教育には、情報というメディアが欠かせません。「企業」「マスコミ」「消費者」の調査および研究をおこなう「エフシージー総合研究所」との連携により、環境意識の高い女性を養成しています。



生活・地球の環境、アセスメントを実践的に学ぶ

安全で健康な生活を送れるよう環境保全教育を柱とする自然・生態系・資源について理解を深めます

服飾美術学科
服飾を科学とファッションの両面から捉え、アパレル・教育界に貢献

●服飾を多角的に学ぶカリキュラム
デザイン、服飾造形、服飾工芸、アパレル設計、服飾文化、ビジネス、素材・加工・整理を統合したカリキュラムのもとに、服飾を科学とファッションの両面から捉え、アパレル・教育界に貢献できる人材を養成します。

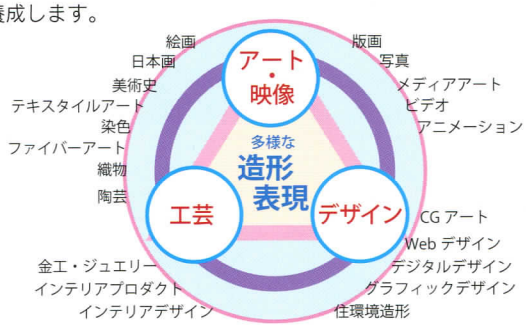
●服飾に関する総合的カリキュラム
自然科学、技術、創造、社会・歴史科学など多面にわたる服飾の多くの分野を総合的・体系的なカリキュラムで専門性を高めます。

●豊富な実験・実習・演習科目
服づくりの体験、繊維・布・染め・洗剤など性質把握のための実験、アパレル企画やＣＧの実践など、豊富な実験・実習・演習科目を通して実践力を高めます。

● 133 年の伝統ある洋裁と和裁、日本文化の伝承
洋服とともに日本文化を象徴する和服について、実際の製作・着装を通して学ぶことにより、日本人として世界に発信できる創造の基盤である教養をしっかり身につけます。

造形表現学科
アート・映像、工芸、デザインなど多様な分野を幅広く学ぶ

●美しく快適な生活空間を創造できる人材を養成
技術教育はもちろん、感性を磨き、表現能力を身につけるために、他大学にない特色あるカリキュラムで教育をおこなっています。基礎共通科目では、感性を育て、表現のベースづくりを主眼とし、あわせてさまざまな専門分野をフレキシブルに学べるオープンカリキュラム方式を採用。ゼミでは、少人数の徹底的な専門教育を実施しています。たくましい心と感性を持ち、美しく快適な生活環境を創造できる人材を養成します。



人文学部

英語コミュニケーション学科
英語力とコミュニケーション能力、実社会での即戦力を養成

●総合力を持った人材を育成

英語によるコミュニケーション能力を育成し、英米文学・英語学・英語教育に関する学識を深め、総合力を持った人材を養成します。少人数クラスにより、自分の興味や関心、将来計画にそった科目を履修できる自由度の高いゾーン制で実力を養います。

●日本にいながら、海外留学同様の授業

カナダのマニトバ大学、英国のチチェスター大学など、英語圏の有力大学と提携。Intensive English Courseとして、これらの大学から講師を招き、少人数クラスでの授業を連日実施しています。

●英語＋αのカリキュラム

就職に役立つ＋αの科目も充実させました。
［IT関係］プログラミング演習、コンピュータシステム、情報処理論
［一般企業向け］オフィスマネジメント、ビジネス英語、国際秘書実務
［旅行、観光、ホテル］旅行行政演習、観光事業演習、国内観光概論
［英語教師］応用言語学、児童英語活動論、児童英語教育ワークショップ
［上級までの第2外国語］フランス語上級、中国語上級、ドイツ語上級

心理カウンセリング学科
心理学の知識と対人スキルを備えた実践力のあるカウンセラーを養成

●心のケアのできる養護教諭を養成

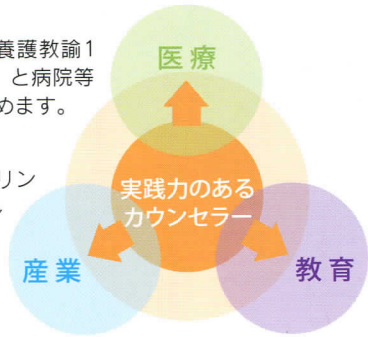
心理学の基礎をしっかりと学び、心のケアのできる養護教諭の養成をめざします。また、医療・産業・教育などあらゆる分野で活躍できる人材を養成します。

●学校現場（保健室）と病院等で実習

子どもの心のケアができる養護教諭養成のため、養護教諭1種課程を設置。3、4年次には、学校現場（保健室）と病院等で、養護教諭としての実習をおこない、専門性を高めます。

●実践力を磨く豊富な実習・実験

人間関係を築くうえで重要なのが心理学、カウンセリングの知識。社会生活の中で、応用・実践されてはじめて意味を持つという考え方から、豊富な実習・実験を用意しています。



●実践力のあるカウンセラーの養成

大学院（臨床心理士指定校）に進んだ学生は、６年一貫教育となり、心理学的知識、対人関係スキルを基礎から応用まで幅広く学ぶことで、実践力を養います。

教育福祉学科
教育・福祉・心理の視点から人間をトータルに捉える専門家を養成

●『社会教育』『社会福祉』『心理学』を総合的に学ぶ

『社会教育分野』『社会福祉分野』『心理学分野』について、総合的に学びます。地域や各種関係機関など現場での体験実習を通し、即戦力・実践力を身につけます。自分に適した分野を探索することができ、行政や専門機関などへの就職先を獲得しています。

★社会教育分野

個性を引き出し、多くの人の楽しみや自己発見に結びつく教育を考えます。社会教育現場での実習を通して、教育プログラムの企画・立案・実施方法の実践力を養います。

★社会福祉分野

少子高齢化問題や児童虐待、心の病気などの社会問題の背景を、社会福祉の視点から考えます。人々がより快適に元気で幸せに過ごすためのサポートについて、児童相談所や福祉事務所や施設、医療機関などでの実習を通して、実践力を養います。

★心理学分野

社会と人間の関係性について、心理学がどう役立つか考えます。人が直面する問題や変化、その過程で生じる悩みや問題を解決する方法として、行動観察や心理検査などの実習を通し、人をよりよく理解するための心理学的視点を高めます。

高い国家試験合格率！

精神保健福祉士国家試験
（第15回／2013年）
平均合格率56.9%
私立女子大 現役**5**位

社会福祉士国家試験
（第25回／2013年）
平均合格率18.8%
私大 全国総合**3**位
私立女子大 全国総合**1**位

平均合格率の低い難関の国家試験において、東京家政大学は高い国家試験合格率を誇っています。このほか、地方公務員の上級職や専門職の採用試験にも、社会教育主事、社会福祉士、社会福祉主事などの資格を生かして、毎年多数の学生が合格しています。

短期大学部

保育科
2年間で、現場ですぐ活躍できる幼稚園教諭、保育士を養成

●幼稚園教諭や保育士を２年間で養成

2年間で密度濃く学べるよう、厳選したカリキュラムを用意。「児童文化」「児童福祉」「発達心理」「障がい児保育」など保育者としての総合力を養うほか、「ジェンダー論」「英語コミュニケーション」など、幅広い教養と豊かな感性を身につけます。

●キャンパス内外で保育体験の場が充実

キャンパス内には附属のみどりヶ丘幼稚園（3～6歳児）、ナースリールーム（0～3歳児）、わかくさグループ（通所障がい児保育施設）があり、また加賀保育園（0～6歳児）でも授業の一環として見学やボランティアなどで子どもとふれあいます。

●教育実習は１年次からスタート

1年次から始まる教育・保育実習は、キャンパス内の附属みどりケ丘幼稚園のほか、東京都近県の園や施設でも実施します。事前に映像機器を活用した講義できめ細かい指導をおこない、目的と内容をしっかり把握し臨みます。

栄養科
多様なライフスタイルに対応した食と健康のスペシャリストを養成

●栄養・健康について、実生活に直結した授業

1年次から実生活に直結した専門科目群を設置。それに関係する実験・実習を組むことで、理論と実践をバランスよく学び、栄養士としての即戦力を身につけます。

●フードスペシャリストや管理栄養士の資格も受験可能

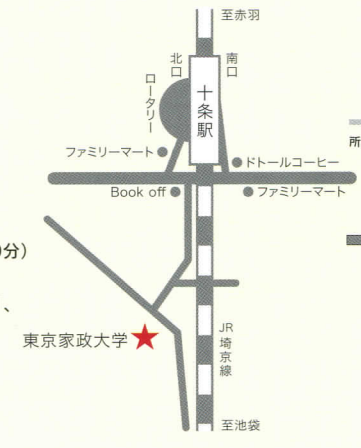
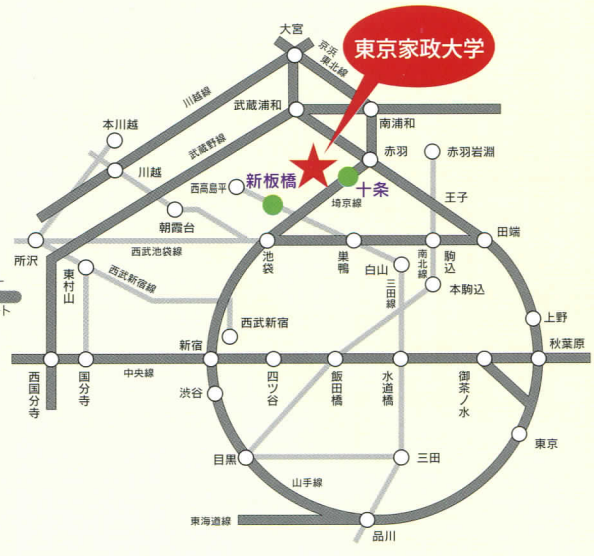
短大卒業後に栄養士として3年間の実務経験を積むことで、管理栄養士国家試験にチャレンジできます。またフードスペシャリストの資格を受験するための専門科目も用意しています。より深く学びたいという人のために、大学栄養学科3年次への編入、さらに大学院健康栄養学専攻への道を開いています。

●資格取得のための豊富な学外実習

資格に対応した、総合病院やケア施設、保育園、小・中学校での実習プログラムを用意。卒業と同時に、栄養士、栄養教諭２種、中学校教諭２種（家庭・保健）の資格が取得できます。

東京家政大学
東京家政大学短期大学部

〒173-8602　東京都板橋区加賀1-18-1　進路支援センター
TEL　03-3961-2284
FAX　03-3961-1736
Email　syusyoku@tokyo-kasei.ac.jp
URL　http://www.tokyo-kasei.ac.jp/

キャンパスまでの交通機関案内

■JR埼京線十条駅下車徒歩5分
（新宿から約10分、渋谷から約15分、大宮から約20分）
■都営地下鉄三田線新板橋駅下車徒歩12分
■JR京浜東北線王子駅・営団地下鉄南北線王子駅より、国際興行バス板橋駅行（王子駅から約7分）
バス停「区境」下車徒歩1分